

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

「考える人」の組織集団として、顧客第一主義・品質第一主義をモットーにバイオテクノロジーの発展に貢献

培地業界国内シェア
1位

アジア培地販売数量
1位

2 中長期の経営戦略

1. 組織培養事業の強化

特注対応強みと開発から製造販売をワンストップで行う体制で、アジアNo.1の培地製造販売会社を目指す。粉末培地製造設備新設も計画

3. 微生物事業の展開

アジア圏への事業展開強化。感染症簡易検査キット開発により新規売上獲得を目指す

2. 細胞加工事業の拡大

CDMO事業参入により、再生医療等製品の臨床試験用細胞製造受託に対応。培地との組み合わせで差別化を図る

4. シナジー効果の活用

組織培養事業・微生物事業・細胞加工事業の3事業を組み合わせ、原価削減と製品品質向上を実現

3 対処すべき課題

① 人材の採用・育成

- ・専門スキル保有人材の確保が不可欠
- ・グローバルな人材確保に注力する方針
- ・ガバナンスと教育の質的向上に尽力

② コロナ禍からの事業転換

- ・微生物事業は検査需要で貢献が継続
- ・細胞加工事業はインバウンド回復に対応
- ・5類移行後の需要変化に対応

③ アジア圏での競争激化対応

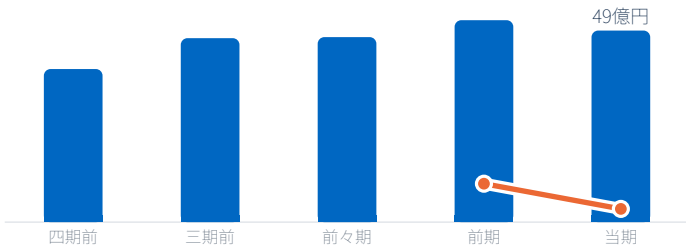
- ・高性能開発能力と日本産高品質が武器
- ・販売代理店網の拡大推進
- ・各国現地企業との性能価格競争に対策

面接で使えるポイント

- ・バイオテクノロジー発展に向け、培地・微生物・細胞加工の3事業シナジーで業界No.1を目指す企業
- ・再生医療市場拡大でCDMO事業参入、アジアNo.1の培地製造販売会社化を中期目標に展開中
- ・1981年動物血液販売から開始し、40年以上培った製造技術と特注対応能力が競争優位性

証券コード 177A

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高 49億円	営業利益率 6.9%	財務健康度 70点 / 100点
---------------	---------------	---------------------

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 43.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収 554万円 化学内 179位/204社	平均年齢 38.6歳 化学内 184位/204社	平均勤続 6.1年 化学内 191位/204社	女性管理職 25.0% 化学内 12位/173社	男性育休 －（未開示）
--------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	----------------

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: コージンバイオ(株)【177A】：決算情報

